

科目ナンバリング		U-LAS23 10003 SJ48																			
授業科目名 <英訳>	中国語 I B (文法) 再履修クラス C1151 Elementary Chinese B Re-take class			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 松江 崇																
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語												
旧群	C群	単位数	2単位	時間数	30時間	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)														
開講年度・ 開講期	2026・ 後期集中		曜時限	集中 10月14日(水)共南 11、11月11日(水) 、12月16日(水)、 1月13日(水)18時30 分より 4共21		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向												
[授業の概要・目的]																					
本授業は、中国語 I B (文法) の再履修者を対象としたクラスである。簡単なスキットと初歩的な文法事項を学びながら、読む、書く、聞く、話すといった能力を身につけてゆく。この授業では特に短文暗記や作文練習に基づき、中国語の運用能力を伸ばしてゆくことを目的とする。																					
[到達目標]																					
中国語の正確な発音体系を身につける。中国語・日本語間の正確な翻訳や中国語の表現能力を身につける。中国の文化、更には異文化に対する理解を深める。																					
[授業計画と内容]																					
本授業は、完全自律学習型のCALL授業であり、履修者がサーバーにアクセスし、教室外で学習するという形態をとる。従って教室での授業は行わないが、ガイダンス及び3回の試験は必ず出席・受験しなければならない。 本授業は、基本的な文法事項を理解し、それを踏まえて簡単な中国語訳ができるようになることをめざす。																					
<table border="0"> <tr> <td>ガイダンス</td> <td>10月14日(水)18時30分より</td> <td>共南11</td> </tr> <tr> <td>月例試験第1回</td> <td>11月11日(水)18時30分より</td> <td>4共21</td> </tr> <tr> <td>月例試験第2回</td> <td>12月16日(水)18時30分より</td> <td>4共21</td> </tr> <tr> <td>月例試験第3回</td> <td>1月13日(水)18時30分より</td> <td>4共21</td> </tr> </table>										ガイダンス	10月14日(水)18時30分より	共南11	月例試験第1回	11月11日(水)18時30分より	4共21	月例試験第2回	12月16日(水)18時30分より	4共21	月例試験第3回	1月13日(水)18時30分より	4共21
ガイダンス	10月14日(水)18時30分より	共南11																			
月例試験第1回	11月11日(水)18時30分より	4共21																			
月例試験第2回	12月16日(水)18時30分より	4共21																			
月例試験第3回	1月13日(水)18時30分より	4共21																			
[履修要件]																					
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。																					
[成績評価の方法・観点]																					
上記の3回の月例試験成績による。なお、3回すべてを受験しなければ成績評価の対象とはならない。 詳細はガイダンスにおいて、説明する。																					
[教科書]																					
ガイダンスにおいて指示する。																					
----- 中国語 I B (文法) 再履修クラス C1151(2)へ続く -----																					

中国語 I B (文法) 再履修クラス C1151(2)

[参考書等]

(参考書)

入学年度に購入した初級中国語教科書も適宜参照すること。

[授業外学修(予習・復習)等]

本授業は、完全自律学習型のCALL授業であり、各自WEB上の練習問題などの課題を行った上で、月例試験に参加すること。詳細はガイダンスで説明する。

[その他(オフィスアワー等)]

ガイダンスにおいて、サーバーへのアクセスの方法、学習の仕方などを紹介するので、出席すること。

LMS及びKULASISのメールに注意すること。

[主要授業科目(学部・学科名)]